

記入例

第 11 号様式 (第 16 条関係)

住宅政策課に提出する
ときに記入して下さい。

修正がある場合は、二重線で見え消しのうえ、申請印を押印
して下さい。修正液や砂消し等を使用しないで下さい。

●年 ●月 ●日

(宛先) 春日井市長

申請者 住所 〒 **486-8686**
春日井市烏居松町5丁目44番地

氏名 **春日井 太郎**



自署のうえ、スタンプ印でない認
め印を押印して下さい。
※印鑑は、申請から請求まで
すべて同じものを使用して下さい。

電話番号 **0568-85-6572**

春日井市不良空き家解体費補助金実績報告書

年 月 日付け 第 号で補助金の交付決定を受け
た補助事業を完了したので、春日井市不良空き家解体費補助金交付要綱第16
条の規定により、次のとおり報告します。

補助対象経費は、請求金額のうち、次の費用の合計(消費税及び地
方消費税を除く)を記入して下さい。

- ・解体費用
- ・解体に伴い発生する廃材等の処分費用
- ・解体後の土地の整地費用、諸経費

| | | | |
|------------------|---|------------------|---|
| 補助対象経費 (税抜金額) | 金 | 1,800,000 | 円 |
| | | ▲年 ▲月 ▲日 | |
| | | ■年 ■月 ■日 | |

解体業者の契約書(請書)及び請求書(領収
書)には、次の事項の記載等が必要です。

- ・解体工事の場所、申請者名、日付
- ・解体業者の記名及び押印

- 1 解体工事の工事請負等契約書の写し又は請書の写し
- 2 工事費等請求書の写し又は領収書の写し(解体業者の記名及び押印のある
ものに限る。)
- 3 建設リサイクル法第10条第1項に基づく届出の受領票の写し又は解体工事
が適切に行われたことが確認できる書類の写し
- 4 解体工事の工事中及び完了時
- 5 前各号に掲げるもののほか

解体工事が適切に行われたことが確認できる書
類には、次の事項の記載等が必要です。

- ・適切な分別解体、再資源化等を実施したこと
- ・解体工事の場所、申請者の氏名、日付
- ・解体業者の記名及び押印